

「リニア整備へ

環境を整える」

岸田首相所信表明で

岸田文雄首相は23日の所信表明演説で、リニア中央新幹線について「整備に向けた環境を整え、災害時も途切れない広域交通ネットワークの構築を進める」と訴えた。岸田首相が国会会期冒頭の演説でリニアに言及するのは初めて。

リニア建設は2014年に始まったが、静岡工区は、静岡県が大井川の水量減少を懸念していることなどから着工しておらず、大阪までの全線開業時期の見

通しは立っていない。

首相は年初の記者会見で「全線開業に向け大きな一歩を踏み出す年にしたい」と述べ、リニア開業後の新幹線の停車頻度の増加を試

算する考えを表明。これを受け、国土交通省は今月20日、全線開業後は静岡県内の駅への停車回数を1・5倍に増やす余地が生まれるとの試算結果をまとめた。